



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月12日

上場会社名 株式会社ユー・エス・エス 上場取引所 東 名
コード番号 4732 URL <https://www.ussnet.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 安藤 之弘
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長統括本部長 (氏名) 山中 雅文 TEL 052-689-1129
定時株主総会開催予定日 2026年6月23日 配当支払開始予定日 2026年6月24日
有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	113,854	9.5	59,847	10.4	60,590	10.4	41,360	9.9
2025年3月期	104,021	6.6	54,206	10.8	54,883	10.5	37,636	14.4

(注) 包括利益 2026年3月期 41,934百万円 (10.8%) 2025年3月期 37,845百万円 (13.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	88.78	88.53	20.1	22.5	52.6
2025年3月期	78.65	78.51	18.9	20.4	52.1

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	270,130	210,966	76.7	446.00
2025年3月期	267,348	207,354	76.2	430.50

(参考) 自己資本 2026年3月期 207,078百万円 2025年3月期 203,761百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	43,913	△21,271	△38,428	88,933
2025年3月期	38,157	△5,995	△29,951	104,719

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	20.60	—	22.80	43.40	20,706	55.0	10.4
2026年3月期	—	25.20	—	29.50	54.70	25,375	61.4	12.5
2027年3月期(予想)	—	27.50	—	27.50	55.00		60.0	

(注) 1. 配当金総額には、U S S従業員持株会専用信託が保有する当社株式に対する配当金（2025年3月期 16百万円、2026年3月期 7百万円）が含まれております。

2. 配当性向（連結）は配当金総額（合計）を親会社株主に帰属する当期純利益で除して算出しております。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	59,500	10.2	29,850	4.0	30,240	4.1	20,290	1.7	44.42
通期	119,800	5.2	61,000	1.9	61,800	2.0	41,600	0.6	91.35

※ 注記事項

（1）期中における連結範囲の重要な変更： 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	474,000,000株	2025年3月期	514,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	9,702,502株	2025年3月期	40,694,522株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	465,851,381株	2025年3月期	478,489,178株

（注）期末自己株式数には、U S S従業員持株会専用信託が所有する株式を含めております。（2026年3月期 75,900株、2025年3月期 306,900株）

※ 決算短信は公認会計士または監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料および決算説明会内容の入手方法）

当社は、2026年5月13日（水）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

この説明会で配布する決算補足説明資料および決算説明会動画については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(連結損益計算書)	8
(連結包括利益計算書)	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報の注記)	16
(重要な後発事象の注記)	17
4. その他	18
(1) 事業の状況	18
(2) 参考資料	21

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における国内自動車流通市場は、前年度に発生した国内自動車メーカーの認証試験不正問題にともなう出荷停止が解消されたものの、国内の新車販売が伸び悩んだことから、新車登録台数（軽自動車含む）は4,533千台（前期比0.9%減）となりました。

中古車登録台数（軽自動車含む）は、前期を上回ったものの、新車登録台数の減少などの影響により、6,507千台（前期比0.6%増）となりました。（（一社）日本自動車販売協会連合会、（一社）全国軽自動車協会連合会調べ）

中古車輸出市場は、主にアフリカ、スリランカ向けの台数が増加したことにより、1,738千台（前期比10.1%増）となりました。（財務省貿易統計調べ）

オートオークション市場における出品台数は8,013千台（前期比5.1%増）、成約台数は5,532千台（前期比4.4%増）、成約率は69.0%（前期実績69.5%）となりました。（（株）ユーストカー調べ）

このような経営環境の中、ＵＳＳグループの当連結会計年度における経営成績は、売上高113,854百万円（前期比9.5%増）、営業利益59,847百万円（前期比10.4%増）、経常利益60,590百万円（前期比10.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益41,360百万円（前期比9.9%増）となりました。

オートオークション

オートオークションの出品台数は3,504千台（前期比9.4%増）、成約台数は2,347千台（前期比9.4%増）、成約率は67.0%（前期実績67.0%）となり、出品台数および成約台数が増加したことに加え、専用端末を使用してオークションに参加する「ＵＳＳ ＪＡＰＡＮ」の落札手数料の改定により、オークション手数料収入が増加したことなどから増収増益となりました。

この結果、オートオークションのセグメントは、外部顧客に対する売上高89,702百万円（前期比9.6%増）、営業利益58,584百万円（前期比10.0%増）となりました。

中古自動車等買取販売

中古自動車買取専門店「ラビット」は、オークション相場が高水準で推移したことにより増収となったものの、販売台数が減少したことなどから増収減益となりました。

事故現状車買取販売事業は、販売台数が減少した一方、台当たり粗利益が増加したことなどから減収増益となりました。

この結果、中古自動車等買取販売のセグメントは、外部顧客に対する売上高12,470百万円（前期比1.4%減）、営業利益380百万円（前期比37.7%増）となりました。

リサイクル

資源リサイクル事業は、非鉄金属相場が上昇基調で推移した一方、減価償却費が増加したことなどから増収減益となりました。なお、2025年11月にプラスチックリサイクル工場で火災が発生しましたが、一部の設備を除き稼働を再開しております。

プラントリサイクル事業は、大規模な解体工事の受注件数が増加したことなどから増収増益となりました。

この結果、リサイクルのセグメントは、外部顧客に対する売上高10,292百万円（前期比22.4%増）、営業利益673百万円（前期比24.1%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債および純資産の状況)

当連結会計年度末の資産合計は270,130百万円となり、前連結会計年度末と比較して2,782百万円増加しました。これは主に、有価証券が3,000百万円減少した一方、建物及び構築物（純額）が5,493百万円増加したことによるものです。

負債合計は59,163百万円となり、前連結会計年度末と比較して829百万円減少しました。これは主に、未払法人税等が696百万円、支払手形及び買掛金が387百万円増加した一方、オークション借勘定が2,012百万円減少したことによるものです。

純資産合計は210,966百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,612百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益を41,360百万円計上した一方、剰余金の配当を22,475百万円実施したことに加え、自己株式の取得により16,000百万円減少したことによるものです。

なお、自己株式の消却およびファシリティ型自己株式取得の調整取引により、資本剰余金が76百万円、利益剰余金が39,208百万円、自己株式が39,285百万円それぞれ減少しております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して15,786百万円減少し、88,933百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は43,913百万円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益60,578百万円（前期比10.2%増）、法人税等の支払額18,313百万円（前期比11.4%増）によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は21,271百万円となりました。これは主に、定期預金の純増加額10,000百万円（前期比400.0%増）、有形固定資産の取得による支出9,353百万円（前期比237.5%増）、無形固定資産の取得による支出1,685百万円（前期比12.4%増）によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は38,428百万円となりました。これは主に、配当金の支払額22,475百万円（前期比14.1%増）、自己株式の取得による支出16,000百万円（前期比60.0%増）によるものです。

(4) 今後の見通し

中東情勢の緊迫化にともなうサプライチェーンへの影響などにより、国内新車販売の先行きは不透明な状況が続いております。一方で、環境性能割の廃止による税負担の軽減や、国内自動車メーカーが計画する新型車の投入は、買い替え需要を下支えするものと期待されます。

U S S グループは、こうした外部環境の変化を注視しつつ、主要会場の建替えや立体駐車場の増設といった積極的な設備投資を行うことで、オートオークション業界におけるシェア向上を目指します。

2027年3月期の連結業績見通しにつきましては、オートオークションにおける出品台数3,560千台（前期比1.6%増）、成約台数2,362千台（前期比0.6%増）、成約率66.3%（前期実績67.0%）を見込んでおります。

<連結業績予想>

通期（2026年4月1日～2027年3月31日）

（単位：百万円）

	2026年3月期実績 (A)	2027年3月期予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率(%) (B-A)/A
出品台数（台）	3,504,437	3,560,000	55,563	1.6
成約台数（台）	2,347,566	2,362,000	14,434	0.6
成約率	67.0%	66.3%	△0.6p	—
売上高	113,854	119,800	5,945	5.2
営業利益	59,847	61,000	1,152	1.9
経常利益	60,590	61,800	1,209	2.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	41,360	41,600	239	0.6

なお、本資料に記載されている事業見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期配当

①配当に関する基本方針

当社は、安定的な配当の維持および適正な利益還元の見点から、業績に連動した配当政策として連結配当性向を指標に用いております。2006年2月に連結配当性向の目標値を公表して以来、これまで段階的に引き上げるとともに、株式上場以来連続増配を継続してまいりました。

<連結配当性向に関する方針の公表経過>

公表日	連結配当性向に関する方針
2006年2月6日	2006年3月期は20%程度、将来的に30%程度を目標
2008年1月29日	2008年3月期は30%、将来的に40%を目標
2010年5月11日	2010年3月期以降40%以上
2013年5月14日	2014年3月期以降45%以上
2016年5月9日	2017年3月期以降50%以上
2019年11月11日	2020年3月期以降55%以上
2025年5月13日	2026年3月期以降60%以上

②2026年3月期の利益配分について

配当につきましては上記方針のもと、前回公表しました1株当たり期末配当金26円60銭から2円90銭増配し、29円50銭を予定しております。すでに実施済みの中間配当金とあわせ、1株当たり年間配当金は54円70銭、連結配当性向は61.4%となり、株式上場以来26期連続増配を達成する予定です。

③2027年3月期の利益配分について

2027年3月期の利益配分につきましては、1株当たり中間配当金27円50銭、期末配当金27円50銭とし1株当たり年間配当金は55円00銭を予想しております。

④株主還元方針の強化について

- ・連結配当性向60%以上（2026年3月期以降）
- ・総還元性向100%以上（2026年3月期から2028年3月期までの3か年）
 毎期総還元性向が100%以上となるよう、自己株式の取得を実施する予定です。
 自己株式の取得の実施規模および実施時期などについては、決定次第速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

U S S グループの業務は主に日本国内で取引を行うため、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の国内における I F R S 採用動向などを踏まえつつ、I F R S 適用の検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	113,219	110,433
オークション貸勘定	13,767	13,433
受取手形、売掛金及び契約資産	2,419	3,700
営業貸付金	8,844	10,394
有価証券	3,000	—
棚卸資産	1,656	1,883
前払費用	220	247
その他	1,767	1,958
貸倒引当金	△253	△308
流動資産合計	144,641	141,741
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	30,694	36,188
機械装置及び運搬具（純額）	1,155	872
工具、器具及び備品（純額）	1,486	1,832
土地	63,564	62,702
リース資産（純額）	160	179
建設仮勘定	1,271	104
有形固定資産合計	98,333	101,880
無形固定資産		
のれん	6,747	6,207
その他	6,119	7,519
無形固定資産合計	12,866	13,726
投資その他の資産		
投資有価証券	511	493
長期貸付金	36	40
長期前払費用	212	263
繰延税金資産	2,356	2,737
再評価に係る繰延税金資産	2,529	2,529
投資不動産（純額）	4,183	5,022
その他	2,112	2,383
貸倒引当金	△435	△688
投資その他の資産合計	11,506	12,781
固定資産合計	122,706	128,389
資産合計	267,348	270,130

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
オークション借勘定	30,005	27,992
支払手形及び買掛金	904	1,292
短期借入金	340	697
1年内返済予定の長期借入金	220	1,320
リース債務	34	50
未払法人税等	10,215	10,912
預り金	2,496	2,594
賞与引当金	971	1,017
役員賞与引当金	100	109
株式報酬引当金	72	86
その他	5,790	6,096
流動負債合計	51,151	52,169
固定負債		
長期借入金	1,617	—
リース債務	34	30
長期末払金	138	138
繰延税金負債	8	—
株式報酬引当金	115	138
退職給付に係る負債	1,007	1,009
長期預り保証金	4,908	5,029
資産除去債務	641	646
その他	370	—
固定負債合計	8,842	6,993
負債合計	59,993	59,163
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,881	18,881
資本剰余金	9,057	9,038
利益剰余金	214,166	193,843
自己株式	△32,958	△9,328
株主資本合計	209,147	212,434
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111	99
土地再評価差額金	△5,563	△5,563
退職給付に係る調整累計額	66	108
その他の包括利益累計額合計	△5,385	△5,356
新株予約権	442	442
非支配株主持分	3,150	3,446
純資産合計	207,354	210,966
負債純資産合計	267,348	270,130

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	104,021	113,854
売上原価	39,199	42,402
売上総利益	64,821	71,451
販売費及び一般管理費	10,615	11,603
営業利益	54,206	59,847
営業外収益		
受取利息	31	114
不動産賃貸料	648	604
雑収入	201	214
営業外収益合計	881	933
営業外費用		
支払利息	9	13
不動産賃貸原価	173	147
雑損失	20	30
営業外費用合計	204	191
経常利益	54,883	60,590
特別利益		
固定資産売却益	151	56
投資有価証券売却益	163	0
助成金収入	—	103
受取補償金	—	337
その他	11	0
特別利益合計	326	497
特別損失		
固定資産売却損	2	0
固定資産除却損	152	238
関係会社株式評価損	99	—
火災による損失	—	225
その他	0	44
特別損失合計	254	509
税金等調整前当期純利益	54,955	60,578
法人税、住民税及び事業税	17,367	19,076
法人税等調整額	△400	△403
法人税等合計	16,966	18,673
当期純利益	37,988	41,905
非支配株主に帰属する当期純利益	352	544
親会社株主に帰属する当期純利益	37,636	41,360

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	37,988	41,905
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△258	△12
土地再評価差額金	72	—
退職給付に係る調整額	42	41
その他の包括利益合計	△143	29
包括利益	37,845	41,934
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	37,493	41,390
非支配株主に係る包括利益	352	544

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,881	8,992	196,225	△23,298	200,800
当期変動額					
剰余金の配当			△19,695		△19,695
親会社株主に帰属する当期純利益			37,636		37,636
自己株式の取得				△10,000	△10,000
自己株式の処分		19		340	360
自己株式の消却					—
利益剰余金から資本剰余金への振替					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		45			45
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	65	17,941	△9,660	8,346
当期末残高	18,881	9,057	214,166	△32,958	209,147

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	370	△5,636	23	△5,242	442	3,021	199,021
当期変動額							
剰余金の配当							△19,695
親会社株主に帰属する当期純利益							37,636
自己株式の取得							△10,000
自己株式の処分							360
自己株式の消却							—
利益剰余金から資本剰余金への振替							—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							45
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△258	72	42	△143	—	129	△13
当期変動額合計	△258	72	42	△143	—	129	8,332
当期末残高	111	△5,563	66	△5,385	442	3,150	207,354

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,881	9,057	214,166	△32,958	209,147
当期変動額					
剰余金の配当			△22,475		△22,475
親会社株主に帰属する当期純利益			41,360		41,360
自己株式の取得				△16,000	△16,000
自己株式の処分		△908		1,309	401
自己株式の消却		△38,320		38,320	—
利益剰余金から資本剰余金への振替		39,208	△39,208		—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	△19	△20,322	23,629	3,286
当期末残高	18,881	9,038	193,843	△9,328	212,434

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	111	△5,563	66	△5,385	442	3,150	207,354
当期変動額							
剰余金の配当							△22,475
親会社株主に帰属する当期純利益							41,360
自己株式の取得							△16,000
自己株式の処分							401
自己株式の消却							—
利益剰余金から資本剰余金への振替							—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△12	—	41	29	—	296	325
当期変動額合計	△12	—	41	29	—	296	3,612
当期末残高	99	△5,563	108	△5,356	442	3,446	210,966

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	54,955	60,578
減価償却費及びその他の償却費	4,748	5,193
のれん償却額	539	539
貸倒引当金の増減額(△は減少)	373	307
賞与引当金の増減額(△は減少)	56	46
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	4	8
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	95	62
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	88	37
受取利息及び受取配当金	△45	△123
支払利息	9	13
投資有価証券売却損益(△は益)	△163	△0
有形固定資産除売却損益(△は益)	3	161
無形固定資産除売却損益(△は益)	0	16
関係会社株式評価損	99	—
オークション勘定の増減額	△2,993	△1,678
売上債権の増減額(△は増加)	291	△1,280
営業貸付金の増減額(△は増加)	△2,806	△1,549
仕入債務の増減額(△は減少)	△86	387
預り金の増減額(△は減少)	△73	98
その他	△535	△639
小計	54,563	62,178
利息及び配当金の受取額	51	63
利息の支払額	△12	△14
法人税等の支払額	△16,445	△18,313
営業活動によるキャッシュ・フロー	38,157	43,913
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△2,000	△10,000
有形固定資産の取得による支出	△2,771	△9,353
有形固定資産の売却による収入	284	74
無形固定資産の取得による支出	△1,499	△1,685
投資有価証券の売却による収入	295	0
その他	△304	△306
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,995	△21,271
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	190	357
長期借入金の返済による支出	△597	△517
預り保証金の預りによる収入	167	241
預り保証金の返還による支出	△117	△87
自己株式の取得による支出	△10,000	△16,000
自己株式の売却による収入	359	383
配当金の支払額	△19,695	△22,475
非支配株主への配当金の支払額	△283	△248
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	140	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△114	△81
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△29,951	△38,428
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,210	△15,786
現金及び現金同等物の期首残高	102,509	104,719
現金及び現金同等物の期末残高	104,719	88,933

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

ＵＳＳグループの報告セグメントは、当社および連結子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

ＵＳＳグループは、オートオークション運営およびオートオークションに係る各種サービスの提供、中古自動車等の買取販売、リサイクル事業などを展開しており、事業内容ごとに戦略を立案し、事業を行っております。

したがって、「オートオークション」、「中古自動車等買取販売」、「リサイクル」の3つを報告セグメントとしております。

「オートオークション」の主な事業は、中古車取扱事業者を会員とするオートオークションの運営、中古二輪車取扱事業者を会員とするバイクオークションの運営、専用端末（ＵＳＳ ＪＡＰＡＮ）およびインターネット（ＣＩＳ）によるオートオークション接続サービス、中古自動車情報サービスの提供、オートオークションの出品車・落札車の陸送取次、オートオークション会員向け金融サービスの提供であります。

「中古自動車等買取販売」の主な事業は、中古自動車および事故現状車の買取販売であります。

「リサイクル」の主な事業は、廃自動車・金属スクラップ等のリサイクル事業および設備・プラント処分元請事業であります。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益および振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益または損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	オートオーク ション	中古自動車 等買取販売	リサイクル	計				
売上高								
外部顧客への売上高	81,843	12,651	8,407	102,902	1,119	104,021	—	104,021
セグメント間の 内部売上高または振替高	298	—	3	301	—	301	△301	—
計	82,142	12,651	8,410	103,204	1,119	104,323	△301	104,021
セグメント利益	53,274	276	542	54,093	23	54,116	89	54,206
セグメント資産	256,411	3,063	8,223	267,698	9,935	277,634	△10,286	267,348
その他の項目								
減価償却費	4,094	54	442	4,592	27	4,620	16	4,637
のれんの償却額	539	—	—	539	—	539	—	539
有形固定資産および無形固定資産の増加額	3,871	87	767	4,726	99	4,825	0	4,826

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オートローン事業および太陽光発電システムによる売電事業等であります。
2. 「調整額」は、以下のとおりであります。
- (1) セグメント利益の調整額89百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント資産の調整額△10,286百万円は、セグメント間資産負債消去であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	オートオーク ション	中古自動車等 買取販売	リサイクル	計				
売上高								
外部顧客への売上高	89,702	12,470	10,292	112,465	1,388	113,854	—	113,854
セグメント間の 内部売上高または振替高	321	0	4	325	—	325	△325	—
計	90,024	12,470	10,296	112,791	1,388	114,179	△325	113,854
セグメント利益	58,584	380	673	59,638	61	59,700	147	59,847
セグメント資産	258,224	3,034	9,093	270,352	10,847	281,199	△11,069	270,130
その他の項目								
減価償却費	4,396	51	558	5,007	39	5,046	23	5,070
のれんの償却額	539	—	—	539	—	539	—	539
有形固定資産および無形固定資産の増加額	10,743	59	414	11,217	30	11,248	—	11,248

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、オートローン事業および太陽光発電システムによる売電事業等であります。
2. 「調整額」は、以下のとおりであります。
- (1) セグメント利益の調整額147百万円は、セグメント間取引消去であります。
- (2) セグメント資産の調整額△11,069百万円は、セグメント間資産負債消去であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：百万円)

	オート オークション	中古自動車等 買取販売	リサイクル	その他	全社・消去	合計
当期償却額	539	—	—	—	—	539
当期末残高	6,747	—	—	—	—	6,747

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

(単位：百万円)

	オート オークション	中古自動車等 買取販売	リサイクル	その他	全社・消去	合計
当期償却額	539	—	—	—	—	539
当期末残高	6,207	—	—	—	—	6,207

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	430.50円	446.00円
1株当たり当期純利益	78.65円	88.78円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	78.51円	88.53円

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	207,354	210,966
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	3,592	3,888
(うち新株予約権(百万円))	(442)	(442)
(うち非支配株主持分(百万円))	(3,150)	(3,446)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	203,761	207,078
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	473,305	464,297

2. 「1株当たり純資産額」の算定上、U S S従業員持株会専用信託が保有する当社株式を、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度306千株、当連結会計年度75千株)。

3. 1株当たり当期純利益および潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	37,636	41,360
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	37,636	41,360
普通株式の期中平均株式数(千株)	478,489	465,851
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	837	1,295
(うち新株予約権(千株))	(837)	(1,295)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

4. 「1株当たり当期純利益」および「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」の算定上、U S S従業員持株会専用信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度437千株、当連結会計年度187千株)。

(重要な後発事象の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2026年5月12日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき自己株式の取得に係る事項について決議しております。また、今般の自己株式の取得をファシリティ型自己株式取得による方法で行うことにともない、当社は、同日開催の取締役会において、SMB C日興証券株式会社を割当予定先とした第三者割当による第24回新株予約権の発行について決議しております。

詳細につきましては、2026年5月12日に公表いたしました「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ（会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得）」および「自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付けに関するお知らせ（ファシリティ型自己株式取得による自己株式の取得）」をご参照ください。

1. 自己株式の取得を行う理由

当社は、企業価値の更なる向上に取り組む上で、投資による事業拡大および株主還元を含む資本政策の両輪をうまく組み合わせることで、株主資本利益率（ROE）20%以上の水準の中期的な維持を目標に掲げております。

株主還元に関しても、これまで連結配当性向を段階的に引き上げ、2026年3月期からは60%以上とするとともに、2028年3月期までの3か年について総還元性向100%以上を目指す方針を掲げており、安定的な配当とともに、継続的な自己株式取得を組み合わせることで、総還元性向も意識した経営に取り組む予定です。

今般、当社の財務状況、今後の設備投資計画、市場環境等を勘案の上、相応の規模を有する自己株式の取得を確実に行うことが可能なファシリティ型自己株式取得による方法を採用することで、株主還元に対するコミットメントをより一層確固たるものとし、ひいては企業価値向上のサイクルに資すると判断し、資本効率の向上および株主還元の充実を目的に自己株式取得の実施を決議いたしました。

2. 自己株式の取得の方法

2026年5月12日の終値（最終特別気配を含みます。）で、2026年5月13日午前8時45分の東京証券取引所の自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）において買付けの委託を行います（その他の取引制度や取引時間への変更は行いません。）。当該買付注文は当該取引時間限りの注文とします。

3. 取得の内容

- | | |
|----------------|---|
| (1) 取得対象株式の種類 | 普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 12,000,000株（上限）
（発行済株式総数（自己株式を除く。）に対する割合2.58%） |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 18,000百万円（上限） |

4. その他

(1) 事業の状況

(a) オートオークション

① オートオークションの実績

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	増減率 (%)
出品台数 (台)	3,202,002	3,504,437	9.4
成約台数 (台)	2,145,158	2,347,566	9.4
成約率 (%)	67.0	67.0	—
成約車両金額 (百万円)	2,587,517	2,946,756	13.9
開催回数 (回)	882	882	0.0

(注) 成約車両金額は、オートオークションによる成約（落札）車両取扱高であり、車両代金（消費税等を含まず）の総額であります。

② 登録会員数

(単位：社)

	前連結会計年度末 (2025年3月31日現在)	当連結会計年度末 (2026年3月31日現在)	増減率 (%)
現車オートオークション登録会員数	48,160	49,176	2.1
U S S J A P A N登録会員数	1,964	1,946	△0.9
C I S登録会員数	35,148	36,279	3.2

③ 1台当たり手数料の実績

(単位：円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	増減率 (%)
出品手数料	5,782	5,696	△1.5
成約手数料	8,760	8,549	△2.4
落札手数料	14,232	14,855	4.4

(注) 1. 出品手数料および成約手数料につきましては、大口出品会員に対する手数料割戻制度を有しており、割戻後の金額を記載しております。

2. 上記手数料につきましては、連結相殺前の数値をもとに算出しております。

④ J B Aバイクオークションの実績

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	増減率 (%)
出品台数 (台)	143,209	158,902	11.0
成約台数 (台)	122,530	131,280	7.1
成約率 (%)	85.6	82.6	—
開催回数 (回)	98	98	0.0

⑤種類別販売（営業収益）の実績

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	増減率 (%)
出品手数料	18,416	19,877	7.9
成約手数料	18,675	19,970	6.9
落札手数料	30,511	34,856	14.2
バイクオークション手数料	1,172	1,297	10.7
商品売上高	2,375	2,335	△1.7
その他の営業収入	10,691	11,364	6.3
合計	81,843	89,702	9.6

（注）１．顧客との契約から生じる収益およびそれ以外の収益を区分して記載しておりません。

２．バイクオークション手数料は、株式会社ジャパンバイクオークションが運営するバイクオークションの手数料であります。

⑥会場別販売（営業収益）の実績

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	増減率 (%)
名古屋会場	11,257	12,423	10.4
九州会場	5,559	6,466	16.3
東京会場	18,784	20,616	9.8
岡山会場	1,731	1,875	8.3
静岡会場	2,322	2,242	△3.4
札幌会場	3,583	3,792	5.8
埼玉会場	1,318	1,530	16.1
群馬会場	1,369	1,472	7.5
東北会場	1,583	1,822	15.1
大阪会場	4,297	4,497	4.6
福岡会場	717	835	16.6
横浜会場	5,003	5,338	6.7
R-名古屋会場	2,123	2,353	10.8
神戸会場	2,358	2,728	15.7
北陸会場	392	450	14.7
新潟会場	991	1,139	15.0
J A A	1,198	1,256	4.9
H A A神戸	6,836	7,805	14.2
物流サービス	524	561	7.2
U S S J A P A N	1,183	1,305	10.3
C I S	7,066	7,408	4.8
金融サービス	267	270	0.8
バイクオークション	1,372	1,506	9.8
合計	81,843	89,702	9.6

（注）１．顧客との契約から生じる収益およびそれ以外の収益を区分して記載しておりません。

２．H A A神戸には四国会場の営業収益を含めております。

(b) 中古自動車等買取販売

① 中古自動車買取店舗数

(単位：店舗)

	前連結会計年度末 (2025年3月31日現在)	当連結会計年度末 (2026年3月31日現在)	増減率 (%)
直営店	16	18	12.5
フランチャイズ店	125	124	△0.8
合計	141	142	0.7

② 種類別販売（営業収益）の実績

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	増減率 (%)
中古自動車買取販売	7,307	7,432	1.7
事故現状車買取販売	5,344	5,038	△5.7
合計	12,651	12,470	△1.4

(c) リサイクル

種類別販売（営業収益）の実績

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)	増減率 (%)
資源リサイクル	5,362	5,957	11.1
プラントリサイクル	3,044	4,334	42.3
合計	8,407	10,292	22.4

(2) 参考資料

① 業績

(連結業績)

(単位：億円)

	2025年3月期	2026年3月期		2027年3月期	
	実績	実績	増減率 (%)	予想	増減率 (%)
売上高	1,040	1,138	9.5	1,198	5.2
営業利益	542	598	10.4	610	1.9
経常利益	548	605	10.4	618	2.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	376	413	9.9	416	0.6

② セグメント別営業収益

(連結業績)

(単位：億円)

	2025年3月期	2026年3月期		2027年3月期	
	実績	実績	増減率 (%)	予想	増減率 (%)
《オートオークション》					
出品手数料	184	198	7.9	204	2.8
成約手数料	186	199	6.9	202	1.3
落札手数料	305	348	14.2	352	1.0
バイクオークション 手数料	11	12	10.7	14	9.4
商品売上高	23	23	△1.7	22	△3.6
その他の営業収入	106	113	6.3	134	18.3
オートオークション計	818	897	9.6	930	3.7
《中古自動車等買取販売》					
中古自動車買取販売	73	74	1.7	76	3.3
事故現状車買取販売	53	50	△5.7	53	7.1
中古自動車等買取販売計	126	124	△1.4	130	4.9
《リサイクル》					
資源リサイクル	53	59	11.1	60	0.8
プラントリサイクル	30	43	42.3	60	38.4
リサイクル計	84	102	22.4	120	16.7
《その他》					
その他	11	13	24.1	17	22.7
その他計	11	13	24.1	17	22.7
合計	1,040	1,138	9.5	1,198	5.2

(注) 1. 顧客との契約から生じる収益およびそれ以外の収益を区分して記載しておりません。

2. バイクオークション手数料は、株式会社ジャパンバイクオークションが運営するバイクオークションの手数料であります。

③ 設備投資額、減価償却費

(連結業績)

(単位：億円)

	2025年3月期	2026年3月期		2027年3月期	
	実績	実績	増減率 (%)	予想	増減率 (%)
設備投資額					
支出ベース	42	110	158.5	74	△33.0
完工ベース	32	108	235.2	78	△27.8
減価償却費	46	50	9.3	56	10.4